



# 西中だより

教育目標

豊かな人間性を培う  
創造 自律 敬愛 健康

令和7年10月30日発行  
第7号

## 「次の目標は・・・」

余市町立西中学校長 豊田 一正

10月4日(土)、『西中祭』を開催しました。ご多用の中、余市町教育委員会前坂教育長様をはじめ、ご来賓、保護者、地域の皆様にご来場いただきました。ありがとうございます。開祭式では全校の力を結集して制作した「壁画」の発表が行われ、生徒会のオープニングビデオは笑いを誘い、楽しみが膨らむスタートになりました。「よさこい」はメイキングビデオの後に迫力ある演舞が披露され、「演劇」は今年も役者の演技力が素晴らしく、音楽部の発表に心が和みました。

午後からは、合唱コンクールを行い、どの学年も綺麗なハーモニーを響かせてくれました。特に3年生の歌声からは成長が感じられ感動的でした。全校合唱も素晴らしかったと思います。緊張の合唱コンクールの後は、有志発表、そして、閉祭式でした。ここでも3年生が盛り上げ、1, 2年生がそれに応え、全校のまとまりや温かい雰囲気を感じることができました。生徒の皆さんも充実感や満足感を感じてくれたのではないかと思います。生徒会の皆さん、ありがとうございました。そして、全校生徒のみなさん、よく頑張りました。お疲れ様でした。

さて、大きな行事も終わり、次に頑張ることは何でしょうか。そう、その通りです。次の目標は『学習』です。3年生は「受験」が現実味を増す時期になります。11月に入ると、進路事務に関する説明会、そして下旬には三者面談で希望進路が決定し、3月4日には公立高校の学力検査が実施されます。3年生の皆さんには自信を持って入試に臨んでほしい、そして、入試の後は不安や心配を感じることなく卒業を迎えてほしいと思っています。また、高校進学がゴールではないので、将来の自分の目標に向かうための基礎や基本的な力を十分に身につけてほしいと思います。

各教科では、ICTの活用や課題解決型の授業づくり、自己表現しやすい環境づくりなどに取り組んでいますが、学校評価アンケートの結果を見てもさらに工夫、改善が必要だと考えています。また、家庭学習も大きな課題になっています。人の脳は一度勉強したことも1時間後には半分ほど忘れてしまうと言われています。ですから、授業で学んだことをその日のうちに復習をすることが大切になります。やるしかないですね。

11月には全学年で定期テストが行われます。テストに向けて計画表を作成し、粘り強く取り組んでくれることを期待しています。また、テスト前には、放課後学習会も行いますので、積極的に活用するよう、計画的に取り組むよう、ご家庭での温かいお声がけをお願いいたします。



## 子どもを守ろう！SNSの正しい使い方

10月5日(日)、余市町学校運営協議会(CS)が主催し、警察職員の方を招いて講演会を開催しました。子どもたちがSNSによるトラブルや犯罪に巻き込まれてしまう現状や、家庭での時間の使い方(SNSに費やす時間)なども問題になっていることを踏まえて企画されました。

講演の中で、最も大切なことは「家庭でのルールづくり」で、ルールは「話し合って決める」「最初は厳しめにして時々見直す」「見える所に貼る」などがポイントになるとのことでした。また、保護者が子どもに教えるべきこととして、「スマホの所有者は保護者である」「匿名は無い」「投稿は完全に消せない」ことなども話されました。

SNSについては、子どもたちの方が詳しく、指導が難しいですが、子どもの様子や行動をよく見ておくこと、話を聞いてあげること、いつでも相談しやすい関係を築いておくことなどが大切だと思います。生徒へのSNSに関する学習は西中でも毎年7月に外部講師を招いて行っています。保護者の皆さんも機会がある時に積極的に参加していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

